

大阪市廃止に再びノーを

住民投票告示



「大阪市廃止ノー」を訴える人たち
12日、大阪市北区

大阪市を廃止・分割することの是非を問う住民投票が12日告示(11月1日投票)されました。問われているのは、大阪市を廃止するのか、それとも「都構想」を否決して大阪市を残し、大きな財源を生かしてよりよい大阪をつくるかです。

いま真っ先にやるべきは、コロナ感染汚染防止対

策と、コロナで打撃を受けた、くらしや営業への十分な支援です。「大阪市廃止」=「都構想」では1300億円もの膨大なコストがかかり、住民サービスも削られます。大阪市を廃止すると二度と元には戻りません。大阪市を愛する人は党派を超えて5年前に続き再び「反対」の審判を下しましょう。

「大阪都」にはなりません

住民投票で賛成が多数になっても「大阪都」にはなりません。今の法律では府のままで、大阪市が廃止されるだけ。「都」構想とは

名ばかりです。大阪市が持っている権限・財源は府に吸い上げられ、新しく設置される特別区は「半人前」の自治体にしかありません。

田原総一郎さん 「絶対、連立政権 つくって」

『週刊朝日』(10月9日号)に、共産党・志位委員長とジャーナリストの田原総一郎氏との対談

記事が掲載されました。野党共闘の現状などについて語った中で田原氏は「野党の中で一番柔軟性を

持っているのは志位さん」「絶対(共産含む)連立政権を作ってほしい」と述べています。

「次の次」ではダメ 次の総選挙で



立憲民主党 小沢 衆院議員
共産党 志位 委員長



共産党を含む 新たな政権を

テレビ番組で

「政権奪取宣言」

「次の総選挙で政権交代を」一。日本共産党の志位和夫委員長と立憲民主党の小沢一郎衆院議員がテレビ番組(BS-TBS、9月24日)で“政権奪取宣言”を行いました。

小沢氏「野党は次の総選挙で政権を取り、われわれの主張を実現する。『次の次の選挙でもいい』ということでは国民は受け入れない」

志位氏「野党として、次の総選

挙で政権交代を実現する。その本気度を示してこそ国民は真剣に耳を傾けてくれる」

志位氏は「本気度」を伝えるカギとして①野党として今度の選挙で政権を取ると宣言する②共産党を含めて新しい政権をつくと宣言する一をあげました。今こそオール野党で連合政権をつくる決意を示すべきです。

野党は本気度示そう

日本共産党

杉田水脈議員暴言

辞職要求署名13万人超 自民が受け取り拒否

杉田水脈衆院議員の「女性はいくらでもウソをつける」発言に、議員辞職などを求める署名が13万を

超えました。しかし寄せられた署名を自民党は受け取り拒否。抗議の声をさらに広げています。